

第 271 回競技委員会議事

1. 日 時：2021 年 6 月 2 日（水）18 時 00 分～19 時 15 分

2. 会 場：連盟本部事務局

3. 出席委員：

競技委員会：委員総数 14、定足数 10、出席 12（内委任状 2）で成立。

寺本直志委員長、ロバート・ゲラー、斉藤千鶴乃、桜井雅子、浅越ことみ、
久富健史、仲村篤志

Zoom で出席：吉田正、山後秀幸、正村祐一

委任状：佐々部君敏、林伸之

欠席：山田和彦競技会事業担当業務執行理事、石橋瑞己

オブザーバー：貴戸祥郎

4. 議事の経過及び結果：寺本直志委員長を議長に議事を逐一審議した。

第 1 号議案 クラブディレクター承認の報告

柿沢 貞雄 238360 C-01208 栃木県

大谷 明日香 241872 C-01209 東京都

第 2 号議案 セクショナルディレクター承認の報告

小池 紀彰 199232 C-01178 東京都

推薦者 阿部 弘也 28365 S-00032

第 3 号議案 各委員のワーキンググループの配置について

○マスターポイントに関するワーキンググループ

仲村篤志（グループ長）、佐々部君敏、山後秀幸、寺本直志、正村祐一

○コンベンション・アラートに関するワーキンググループ

吉田正（グループ長）、浅越ことみ、石橋瑞己、斉藤千鶴乃、寺本直志、林伸之、
久富健史、貴戸祥郎

○競技会運営規則・試合要項に関するワーキンググループ

山後秀幸（グループ長）、浅越ことみ、ロバート・ゲラー、桜井雅子、寺本直志、
仲村篤志、吉田正

○IMPに関するワーキンググループ

斉藤千鶴乃（グループ長）、寺本直志、久富健史、貴戸祥郎

第 4 号議案 INT のサイキックについて

INT オープンにおけるサイキックの問題提起があり、今後コンベンション WG にて審議することとした。

第 5 号議案 その他議案

(1) 事務局より、6 月 19 日(土)に開催予定の日本リーグ 1 部について東京都の時短要請に対応するため、その日のみ 1 ラウンドの制限時間と休憩時間を短縮する旨、報告があった。

- (2) 寺本委員長より、オンラインで開催される APBF 選手権のマスターポイントを通常より減らすという提案があった。審議の結果、日本では十分なセキュリティの元プレイするため、本大会については現行通りとし、次回以降のオンライン競技会については別途検討することとした。
- (3) 桜井委員より、東京インビテーショナルにおける 3 位決定戦が開催されなかったことについて確認があり、試合要項通り行われていたこと、KO 戦の主催者が 3 位決定戦の扱いを下記いずれの対応でも試合要項に定めることができることを確認した。
- (A)希望に関わらず実施
 - (B)少なくとも一方のチームが希望した場合に実施
 - (C)両チームが希望した場合のみ実施
 - (D)希望に関わらず実施しない
- (4) 寺本委員長より、日本リーグ 2 部のチーム数を 8 チームに段階的に減らすという提案があった。審議の結果、各クラブリーグ主催者と協議の上、競技会運営規則・試合要項に関する WG で審議することとした。
- (5) 吉田委員より、リスト D 以上において許されるリードとシグナルについて確認があり、今後コンベンション WG にて審議することとした。

次回競技委員会は 2021 年 8 月 4 日（水）18 時 00 分からの開催を予定する。

以 上